

令和3年度 第8回 福島県立医科大学附属病院治験審査委員会 会議記録の概要	
開催日時	令和3年11月24日(水) 15:30~15:45
開催場所	福島県立医科大学附属病院 先端臨床研究センター棟2階 会議室
出席委員名	下村健寿、室野重之、西田満、池添隆之、三浦至、藤野美都子、佐藤淳、須藤孝浩、堀越由紀子、佐藤美恵子、初澤喜子(変更審査①より出席)、澁澤尚
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p><b>【継続審査】 2件</b></p> <p>議題① (株)メディサイエンスプランニングの依頼による神経芽腫の中枢神経系/軟膜髄膜転移に対する<sup>131</sup>I-omburtamabの有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ⅱ/Ⅲ相試験(プロジェクト番号:T I O 2 0 0 1)</p> <p>期間が1年を超える試験について、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p> <p>議題② 福島県立医科大学附属病院 金井数明の申請による高用量E0302の筋萎縮性側索硬化症に対する第Ⅲ相試験(プロジェクト番号: I S 3 0 0 0 2)</p> <p>期間が1年を超える試験について、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p> <p><b>【変更審査】 2件</b></p> <p>議題① ブリストル・マイヤーズスクイブ(株)の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-93658/BMS-734016の第Ⅲ相試験(プロジェクト番号:T I 2 9 0 0 9)</p> <p>令和3年11月5日付の提出資料について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p> <p>議題② (株)メディサイエンスプランニングの依頼による神経芽腫の中枢神経系/軟膜髄膜転移に対する<sup>131</sup>I-omburtamabの有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ⅱ/Ⅲ相試験(プロジェクト番号:T I O 2 0 0 1)</p> <p>令和3年11月8日付の提出資料について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p> <p><b>【安全性情報(海外・他施設)】 9件</b></p> <p>議題① ノバルティスファーマ(株)の依頼による発作性夜間ヘモグロビン尿症の患者を対象としたLFG316の第Ⅱ相試験(プロジェクト番号:T I 2 8 0 0 1)</p> <p>依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p> <p>議題② MSD(株)依頼の早期非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475(Pembrolizumab)の第Ⅲ相試験(プロジェクト番号:T I 2 9 0 0 3)</p> <p>依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p>

	<p>議題③ 中外製薬（株）の依頼による乳癌患者を対象としたR05532961 (ipatasertib)の第Ⅲ相試験（プロジェクト番号：T I 2 9 0 1 5）</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ アッヴィ（同）の依頼による中等度から重度の慢性局面型乾癬に対するrisankizumabの非盲検試験（プロジェクト番号：T I 2 9 0 1 9）</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑤ ノバルティスファーマ（株）の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験（プロジェクト番号：T I 0 1 0 0 2）</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑥ 福島県立医科大学附属病院 金井数明の申請による高用量E0302の筋萎縮性側索硬化症に対する第Ⅲ相試験（プロジェクト番号：I S 3 0 0 0 2）</p> <p>責任医師から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑦ 福島県立医科大学附属病院 藤井正純の申請による神経線維腫症Ⅱ型に対するベバシズマブの有効性及び安全性を検討する多施設共同二重盲検無作為化比較試験（プロジェクト番号：I S 0 1 0 0 1）</p> <p>責任医師から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑧ 福島県立医科大学附属病院 大竹徹の申請によるHR陽性HER2陰性進行再発乳癌に対するパクリタキセル+ベバシズマブ+アテゾリズマブのランダム化比較第Ⅲ相試験（医師主導治験）（プロジェクト番号：I S 0 2 0 0 2）</p> <p>責任医師から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑨ 福島県立医科大学附属病院 塩豊の申請によるPD-L1高発現未治療進行非小細胞肺癌に対するネシツムマブ+ベムプロリズマブ療法の第Ⅱ相試験（プロジェクト番号：I S 0 2 0 0 3）</p> <p>責任医師から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【モニタリング報告】 1件</p> <p>議題① 福島県立医科大学附属病院 藤井正純の申請による神経線維腫症Ⅱ型に対するベバシズマブの有効性及び安全性を検討する多施設共同二重盲検無作為化比較試験（プロジェクト番号：I S 0 1 0 0 1）</p> <p>医師主導治験のモニタリング報告内容について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--	---

【逸脱報告】 1件

- 議題① 日本新薬(株)の依頼による慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者を対象としたNS-304(セレキシパグ)の第Ⅲ相試験(プロジェクト番号:TI28004)  
治験責任医師より実施計画書からの逸脱報告書が提出され、了承された。

【終了報告】 1件

- 議題① ノバルティスファーマ(株)の依頼によるAMLを対象としたPKC412の第Ⅲ相試験(プロジェクト番号:TI30005)  
治験責任医師より終了報告書が提出され、了承された。

【迅速審査結果報告】 10件

- 議題① サノフィ(株)の依頼による酸性スフィンゴミエリナーゼ欠乏を有する患者を対象としたオリプダーゼアルファの第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験(プロジェクト番号:TI27006)  
令和3年10月29日審査終了:承認
- 議題② ノバルティスファーマ(株)の依頼による発作性夜間ヘモグロビン尿症の患者を対象としたLFG316の第Ⅱ相試験(プロジェクト番号:TI28001)  
令和3年10月19日審査終了:承認
- 議題③ アッヴィ(同)の依頼による中等度から重度の慢性局面型乾癬に対するrisankizumabの非盲検試験(プロジェクト番号:TI29019)  
令和3年11月9日審査終了:承認
- 議題④ ノバルティスファーマ(株)の依頼によるPKC412の第Ⅱ相試験(プロジェクト番号:TI30004)  
令和3年10月21日審査終了:承認
- 議題⑤ ノバルティスファーマ(株)の依頼によるAMLを対象としたPKC412の第Ⅲ相試験(プロジェクト番号:TI30005)  
令和3年10月21日審査終了:承認
- 議題⑥ ノバルティスファーマ(株)の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験(プロジェクト番号:TI01002)  
令和3年10月21日審査終了:承認
- 議題⑦ サノフィ(株)の依頼による酸性スフィンゴミエリナーゼ欠損症患者を対象としたオリプダーゼアルファの第Ⅱ/Ⅲ相非盲検継続試験(プロジェクト番号:TI03001)  
令和3年10月29日審査終了:承認
- 議題⑧ 福島県立医科大学附属病院 藤井正純の申請による神経線維腫症Ⅱ型に対するベバシズマブの有効性及び安全性を検討する多施設共同二重盲検無作為化比較試験(プロジェクト番号:IS01001)  
令和3年10月19日審査終了:承認
- 議題⑨ 福島県立医科大学附属病院 池添隆之の申請による血液免疫芽球性T細胞リンパ腫及びその他の濾胞性ヘルパーT細胞リンパ腫に対するダサチニブの第Ⅱ相試験(プロジェクト番号:IS01002)  
令和3年10月29日審査終了:承認

	<p>議題⑩ 福島県立医科大学附属病院 池添隆之の申請による原発性眼内悪性リンパ腫に対するONO-4059の医師主導による第Ⅱ相二重盲検比較試験（プロジェクト番号：ISO3001） 令和3年10月29日審査終了：承認</p> <p>【受入状況報告（製造販売後調査等）】 4件</p> <p>議題① オプジーボ点滴静注20mg・100mg・120mg・240mg 及び ヤーボイ点滴静注液50mg 併用療法副作用・感染症詳細調査 （識別番号：BMS-2021-018773、BMS-2021-027873、BMS-2021-045620） 令和3年10月18日：承認、契約</p> <p>議題② オプジーボ点滴静注20mg・100mg・120mg・240mg 及び ヤーボイ点滴静注液50mg 併用療法副作用・感染症詳細調査 （識別番号：BMS-2021-014414、BMS-2021-014423、BMS-2021-014430、BMS-2021-014436、BMS-2021-014448、BMS-2021-061610、BMS-2021-061791、BMS-2021-061800） 令和3年10月20日：承認、契約</p> <p>議題③ オプジーボ点滴静注20mg・100mg・120mg・240mg 副作用・感染症詳細調査 （識別番号：2021JP003957、2021JP03961） 令和3年10月20日：承認、契約</p> <p>議題④ ユプリズナ点滴静注100mg 特定使用成績調査 （視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の長期使用に関する調査） 令和3年10月20日：承認、契約</p> <p>【その他】</p> <p>① 外部IRBへ委託した治験の審査結果報告について</p> <p>② 治験審査委員会の次回開催日について</p>
--	---